

【3/13 更新】新型コロナウイルス感染症予防に関する当社の取り組みについて  
～見えない敵から守るために、毎朝全車両で窓開けなどを実施中～

2023年3月13日  
東急電鉄株式会社

当社では新型コロナウイルスに関連する感染症に関し、「鉄道業界における感染防止のためのガイドライン」等を踏まえ、車両内換気のため出庫時に全車両で複数箇所の一部窓開け等感染防止の取り組みを実施しております。

お客さまにおかれましても、窓開け換気のほか、車内での会話は控えめにさせていただくとともに、咳エチケットや手洗いなどの感染予防、混雑時間帯を避けた利用にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」は(一般社団法人)日本民営鉄道協会のホームページにてご案内しています。[詳しくはこちらをご覧ください](#)

【鉄道をご利用のお客さまに対する感染防止の取り組み】

・車両内換気のため、出庫時に全車両1車両あたり4か所程度の窓開けを実施。

・車両の窓開け目安ステッカーを当社所属全車両へ貼り付け

※ [Twitter 国土交通省公式アカウントにて、車内換気のシミュレーションをご案内しています。](#)

・駅構内における開放可能なドアや窓等について、天候や周囲の利用状況等に応じて開放

・改札、案内窓口における、ビニールカーテンなどの設置

・駅構内の施設・設備に対する除菌洗剤を用いた清掃

(エレベータ、エスカレータ、待合室、階段手すり、券売機、精算機、旅客トイレ等)

なお、エレベータのボタン、自動改札機、券売機、精算機等には、順次、抗ウイルス・抗菌加工を実施してまいります。

・当社所属車両のつり革、手すり、握り棒等の消毒と抗ウイルス・抗菌コーティング加工の実施

・各駅におけるアルコール消毒液の設置

・駅窓口におけるウイルス除去剤の設置

・全駅旅客トイレに非接触・自動水栓化とし、衛生面のさらなる強化を推進

・旅客トイレにおけるハンドソープの設置

・当社ホームページによるお客さまへの告知案内



▲車窓開け目安ステッカー



▲車内窓開け作業



▲車内のつり革、手すり、握り棒などの消毒作業



▲車内抗ウイルス・抗菌加工作業

[こちらから当社の新型コロナウイルス感染症予防に関する取り組みの動画がご覧いただけます。\(2021年8月撮影\)](#)

## 【当社従業員の取り組み】

- ・手洗い、うがいの徹底
- ・従業員の健康管理(入社時の体調確認等)の徹底
- ・全従業員におけるお客さまと接する際のマスクの着用

※熱中症予防のため、当社ならびに協力企業の一部の係員につきましては、屋外での作業時や乗務員室内において、マスクを着用しない場合がございます。

また、屋内での作業時でも、体調不良を感じるなど熱中症の恐れがあるときは、お客さまと近接しないことを確認したうえで、マスクを着用しない場合がございます。何とぞ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

- ・感染および濃厚接触の疑いがある場合は、国・各都県・医療機関等の指示に従って対応
- ・定期的な PCR 検査の実施

内閣官房と連携し、国が実施するモニタリング検査の一部として、  
2021年4月から10月まで全従業員に対し、毎月 PCR 検査を実施しました。

- ・東急病院での職域接種実施

当社従業員および家族の希望者を対象に職域接種を実施しました。



▲職域接種の様子

内容に変更があった場合は、都度お知らせいたします。

当社では、引き続きお客さまや従業員の安全を最優先に感染拡大防止に努め、政府の方針や行動計画に基づき、対応してまいります。

お問合せ先 東急グループお客さまご案内窓口

東急お客さまセンター 03-3477-0109

【営業時間】 9:00～17:00 (年末年始など除く)

\*\*\*\*\*

【国土交通省、新型コロナウイルス感染症対策の鉄道ご利用者向け情報】

[国土交通省のホームページはこちらからご覧いただけます](#)